

地方税納付 地銀協フォーマット

(ヘッダー・レコード)

記録順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	" 1" (ヘッダー・レコード)
2	種別コード	N(2)	" 99" (地方税納付)
3	コード区分	N(1)	A S C I Iの場合" 0"、E B C D I Cの場合" 1"
4	委託者コード	N(10)	銀行の定めるコード
5	取引支店番号	N(3)	取引支店番号を記入する
6	納付期限(納付日)	N(6)	年(2桁)・月(2桁)・日(2桁)で記入する。<和暦>
7	納付月分	N(4)	年(2桁)・月(2桁)で記入する<和暦>
8	依頼人名	C(40)	特別徴収義務者名(貴社名)
9	依頼人住所	C(50)	特別徴収義務者住所(貴社住所)
10	ダミー	C(3)	スペース

(120)

(データ・レコード)

記録順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	" 2" (データ・レコード)
2	市区町村コード	N(6)	全国地方公共団体コード
3	市区町村名	C(15)	左詰、残りスペース。
4	指定番号	C(15)	市区町村から企業への指定番号。左詰め、残りスペース。
5	異動の有無	N(1)	"異動なし" " 0"、"異動あり" " 1"
6	給与税額 件数	N(5)	当該市区町村分の給与税額件数・・・①
7	給与税額 金額	N(9)	当該市区町村分の給与税額金額・・・②
8	退職税額 件数	N(5)	当該市区町村分の退職税額件数・・・③
9	退職税額 金額	N(9)	当該市区町村分の退職税額金額・・・④
10	合計税額 件数	N(5)	上記①と③の合計
11	合計税額 金額	N(9)	上記②と④の合計
12	退職明細 人員	N(3)	上記③および④が「0」以外の場合に入力、その他の場合「0」
13	退職明細 支払金額	N(10)	"
14	退職明細 市町村民税	N(9)	"
15	退職明細 都道府県民税	N(9)	"
16	ダミー	C(9)	スペース

(120)

※
※
※
※
※
※
※

(トレーラ・レコード)

記録順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	" 8" (トレーラ・レコード)
2	給与税額合計 件数	N(7)	データ・レコード「給与税額件数」の合計⑤
3	給与税額合計 金額	N(11)	データ・レコード「給与税額金額」の合計⑥
4	退職税額合計 件数	N(7)	データ・レコード「退職税額件数」の合計⑦
5	退職税額合計 金額	N(11)	データ・レコード「退職税額金額」の合計⑧
6	合計税額 件数	N(7)	上記⑤と⑦の合計
7	合計税額 金額	N(11)	上記⑥と⑧の合計
8	ダミー	C(65)	スペース

(120)

※
※

(エンド・レコード)

記録順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	" 9" (エンド・レコード)
2	ダミー	C(119)	スペース

(120)

【補足事項】

※紀陽銀行では退職金にかかる地方税納付は、取り扱っておりません。

【補足事項】

- ・桁数欄 属性N: 数字 C: 半角文字(カタカナ・英大文字等) カッコ内の数字はバイト数
- ・属性がN(数字)の項目は、右詰とし余白は「0」としてください。
- ・属性がC(半角文字)の項目は、左詰とし余白は「スペース」としてください。
- ・レコード長120バイト 改行コード(CR LF)をつける場合120バイトの後付けで計122バイト